

このスポット・おすすめ!

本場・北海道の味を沖縄で!
豚丼&ザンギの専門店



中部圏は配達も受付

北海道東部、十勝地方の名物グルメといえば、ごはんに上に甘い豚肉がたっぷりつた「豚丼」。今年7月にオープンしたばかりのこちらのお店では、厚さ5ミリにスライスした豚肉を炭火で丁寧に焼き上げ、上品な風味の特製タレで味付けをした、ボリューム満点の豚丼を味わえます。同じ北海道名物の「ザンギ」(シヨウガハースの醤油で味付けをした鶏の唐揚げ)もあり、メニューはこの2本立て。ガッツリと食欲を満たしたい方には、北海道の郷土料理を純粋に楽しみたい方にもオススメです。料理長の後藤将史さんは、その十勝地方の出身で、日本料理の道で修業を積んできた和の職人。来沖して10年以上経過した経験から、「北海道と沖縄の人は味の好みがよく似ている。数ある北海道グルメの中でも、豚丼とザンギは絶対に沖縄で受け入れられるはず」と考え、メニューを選択。「北海道の人が食べても、おいしい! 地元の味だ!」と思ってもらえる自信の一品に仕上げました。

お店は国道58号から10メートルほど中に入ったアクセス便利な場所にあります。「まずは一度足を運んで、じっくり味わってもらえれば」と後藤さん。時間がない人には「豚丼もザンギ定食もテイクアウトOK。5名様以上の注文で前日までに予約いただければ、読谷村をはじめ中部全域に配達も行っています」。

お店の最新情報はホームページや各種SNSでも発信しています。

住所: 宜野湾市大山 4-1-2
電話: 098-960-6366
時間: 11:00~20:00 (L.O.19:30)
休み: なし
駐車: 8台
https://usagiya0731.owst.jp/

〈おもなメニュー〉
*炭焼き豚丼(ロース・バラ・ミックスから選択).....並盛 790円、特盛 980円
*ザンギ定食.....820円
*ザンタレ定食.....820円
※店内での利用に限り、すべて日本蕎麦、お新香付き



読者プレゼント

このスポット・おすすめコーナーで紹介の『天兎屋』で使える



ゲームで使うものだよ

Q なぞなぞ
動く目が増えたり減ったりするものって何?

7月号当選者 前号の答え(B・キャベツ)

- ★石川 ユカさん(読谷村在住)
- ★上運天 香月さん(沖縄市在住)
- ★長濱 廣行さん(読谷村在住)

ワイワイ広場

読者プレゼント応募方法

宛先 読谷村伊良皆237-1 ワインズ『広報誌係』

①住所 ②氏名
③年齢 ④職業
⑤電話番号

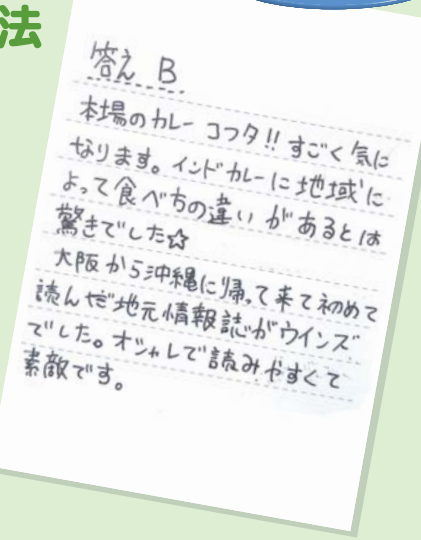
裏 ⑦ご意見 ⑧ご感想

⑥なぞなぞの答え

応募者の中から抽選で、読者プレゼントを進呈致します。どしどしご応募下さい!

締め切り 2018年8月20日消印有効
「当選者は次号(Vol.168)にて発表致します」

『Freshウインズ』は、建築でお手伝いをさせて頂いた施主様をはじめ、地域にお住まいの方など、ご縁をいただいた皆様に配布しております。諸事情により配布不要となった際は大変お手数ですが、その旨ご連絡下さい。(ウインズ広報誌係)



Fresh ウインズ

人と人とのつながりを大切に...池原建設が大切なお客様にお送りする手作り広報誌



今月の歳時記

- 8月5日(日) 第24回 一万人のエイサー踊り隊
会場・開催地/那覇市・国際通り
- 8月11日(土)・12日(日) 第35回 読谷村青年エイサーまつり
会場・開催地/読谷平和の森球場
- 8月26日(日) 第24回 高志保大通りエイサー天国
会場・開催地/読谷村・高志保大通り(県道6号線)
- 8月31日(金)~9月2日(日) 第63回 沖縄全島エイサーまつり
会場・開催地/沖縄市コザ運動公園陸上競技場、胡屋十字路周辺

8月はエイサーの季節。毎週のように県内各地でエイサーにちなんだお祭りが行われます。台風には少しの間、お休みしてもらいましょう。旧盆は8月23日(木)から25日(土)まで。今年の夏はご先祖様も暑くて大変かもしれませんね。私たちも日頃から、水分補給と紫外線対策は万全に。



(株)池原建設 企画事業部ウインズ
〒904-0303 沖縄県読谷村字伊良皆 237-1
営業時間 / 9:00~18:00 (年末年始を除く)

住宅のメンテナンスや
補修等のご相談は、お気軽に
スタッフへお声掛け下さい!

☎0120-229-512 ウインズ 池原建設 検索

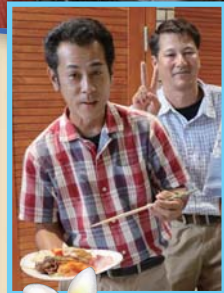
Street Story!



企業理念を一文ずつ唱和。「私たちは共に語り、理解・協力し合う中で、目的・目標を実現します」etc.



経営方針発表会の後は懇親会を開催。大役を果たしたリーダーたちは緊張もほぐれ、和気あいあいと親睦を深めました



セクションごとに目標を発表。みんなの前に立ち、改めて言葉に出して宣言することで、一段と気が引き締まりました



新しいスタイルで臨んだ池原建設第36期の経営方針発表会 4名のリーダーを中心に社員が主体性を発揮し、会社の将来像を描く

私たちが池原建設は、前身の池原組時代から数えて今年で創業60周年。1983年に株式会社へ改組し、この7月から36期目に入りました。同月2日に開かれた経営方針発表会では、代表の池原多加氏が指針を示す従来のスタイルとは異なり、総務部・企画事業部（CS推進室）・建設事業部・施工事業部の各リーダーが中心になって、それぞれのセクションごとに今期の目標・決意を発表しました。会社の節目にあたる年に、社員一人一人の確かな成長が感じられ、最高の形で新しい期のスタートを切ることができました。

■社員がまとめた目標を今期の経営方針に反映
経営方針発表会の基本的な狙いは、企業理念・経営方針・重点施策などを社員全員で再確認し、今期の目標の実現に向けて決意を新たにすることです。社長が社員全員に向けて訓示を述べる一般的な「トップダウン」ではなく、現場の主体性を重視した「ボトムアップ式」を今年採用したのは、各セクションで自主的に作成した「ある資料」がきっかけでした。

その資料とは、ISO(国際標準化機構)の維持審査のために、さまざまな項目についてセクションに対する理解も深まり、横の連帯感が一層強まりました」と各リーダーは口をそろえます。初めての試みとあって、手探りしながらの進行でしたが、全員の感想は「やって良かった」の一語に尽きるようです。

■横の連帯感がさらに強化
自律型組織に向け前進
7月の経営方針発表会の成果は、日々の業務の中にさっそく現れています。例えば今まで以上に社内の風通しが良くなり、セクションをまたいだ仕事を分担しやすくなりました。自発的にサポートする際も、以前は「困っているとき、大変なときは手を貸さなければ」との思いから行動していたものが、「目標を達成するためにサポートする」と意識のベクトルが大きく変わりました。一人一人の社員が自主性と協調性を持って、自律的に動ける組織に近づきつつあります。

また、今回まとめた「経営計画書」には、セクション別の目標をつづったページの中に「Innovation（イノベーション、英語で発明、創造の意）」なるページが設けられています。これは特定のセクションの名称ではなく、「時代の進化に合わせた事業展開を促進する」ため

に抜てきされた4名のリーダーたちの総称です。私たちが池原建設では、2年前から女性社員を中心に社内業務の円滑化を図る「サンライズ計画」に取り組みできましたが、その進化形として位置付けられているのが、男女2名ずつのメンバーで構成された「Innovation」であり、今年の経営方針発表会を主導したのもこの4名です。サンライズ計画のメンバーでもある総務部の雨瀬美和、企画事業部の長浜円は、建設事業部の真栄喜憲市、施工事業部の照屋悟の男性社員2名が加わったことで、「よりトータルな視点で、経営を意識したチームづくりを考えられるようになりました」と早くも手ごたえを感じています。

8月からは目標達成に向けた実践の時。真栄喜と照屋は「池原建設の企業理念には、バリュー（行動指針）の最初に「共に語り、理解・協力し合う中で、目的・目標を実現します」という一文があります。経営方針発表会を終え、今は社内もチームワークも高まっている状態なので、このバリュー通りに結果につながっていきたいですね」と笑顔。今期も社員一丸となって、よりよい家づくりに取り組んで参ります。

いて細かく目標や取り組みなどをまとめたものです。私たちが池原建設は、「品質保証のモデル規格」として広く普及する「ISO9001」の認証を2001年に取得しています。認証後も定期的に審査が行われ、各セクションではその都度要求に応じて提出書類を作成していたのですが、今年は当社のアドバイザーを務める沖繩建築界で数々の功績のある、渡久地克子さんの協力もあり、一段と充実した内容に仕上がりました。そのため代表の池原は「単なる審査書類で終わらせてはもったいない」と考え、経営方針発表会に生かそうと判断しました。

池原の指示を受け、それぞれのセクションではリーダーを中心に議論を深め、さらに内容をブラッシュアップ。柱となるコンセプト（品質目標）の下に3つの重点目標を並べ、その達成に向けた具体的な活動指針を詳しく書き出し、「第36期経営計画書」として冊子にまとめました。

そして迎えた経営方針発表会では、セクションごとに目標を発表・説明し、それを社員全員で聞いて共有することで、「自分たちが果たすべき役割や責任について改めて自覚するとともに、他の